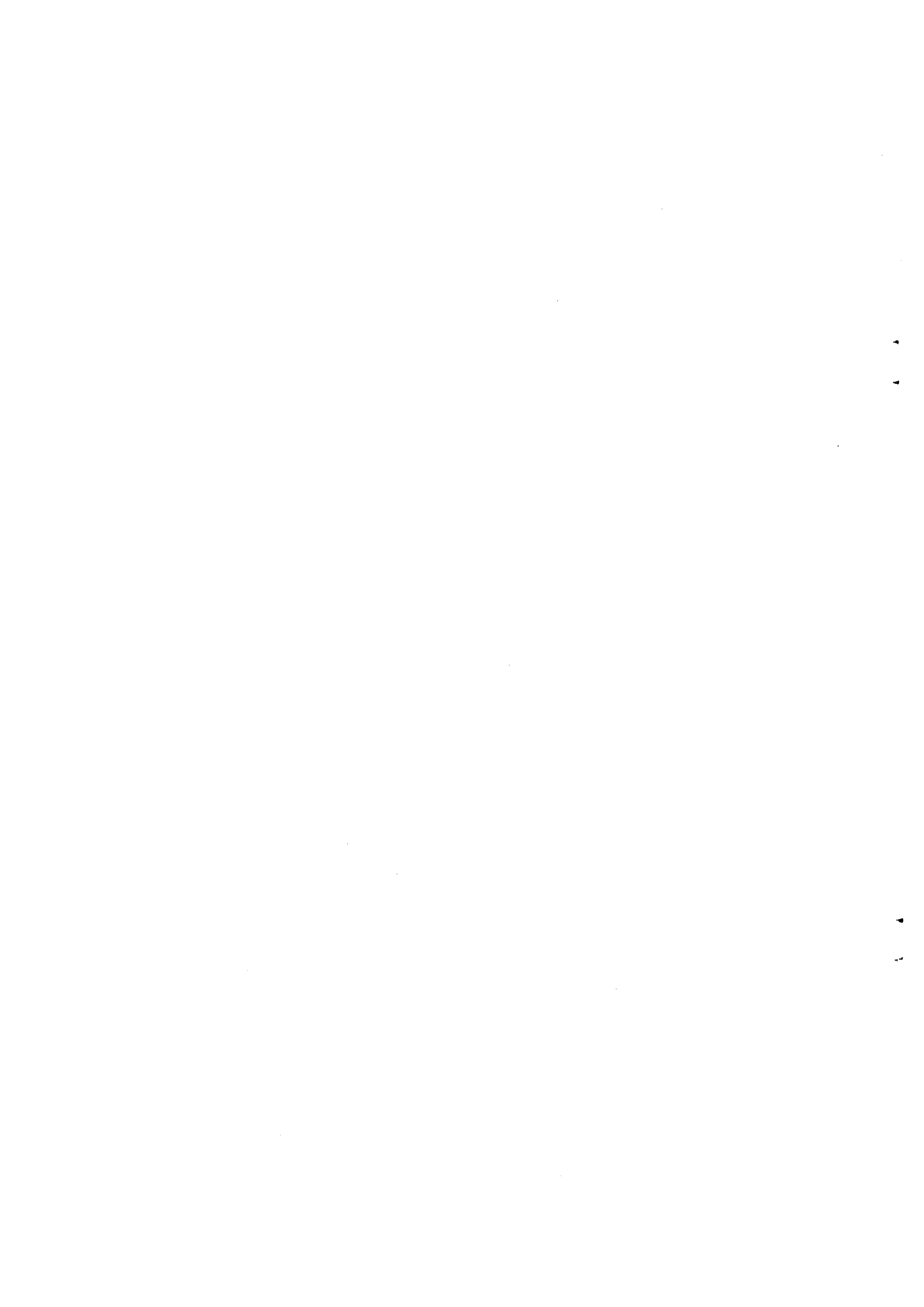


平成29年小田原市議会9月定例会

厚生文教常任委員会資料

| 資 料 名 | 所 管 課 | 頁 |
|----------------------|-------|---|
| 市民ホール整備に係る用地取得等について | 文化政策課 | 1 |
| 岩瀬邸茅葺屋根修復事業費補助金について | 文化財課 | 2 |
| 地域介護・福祉空間等整備費補助金について | 高齢介護課 | 3 |
| さくら保育園園舎増築等事業について | 保 育 課 | 4 |
| 小規模保育設置促進事業費補助金について | | 6 |
| 経営改善支援業務について | 経営管理課 | 8 |

平成29年 9 月 1 1 日



市民ホール整備に係る用地取得等について

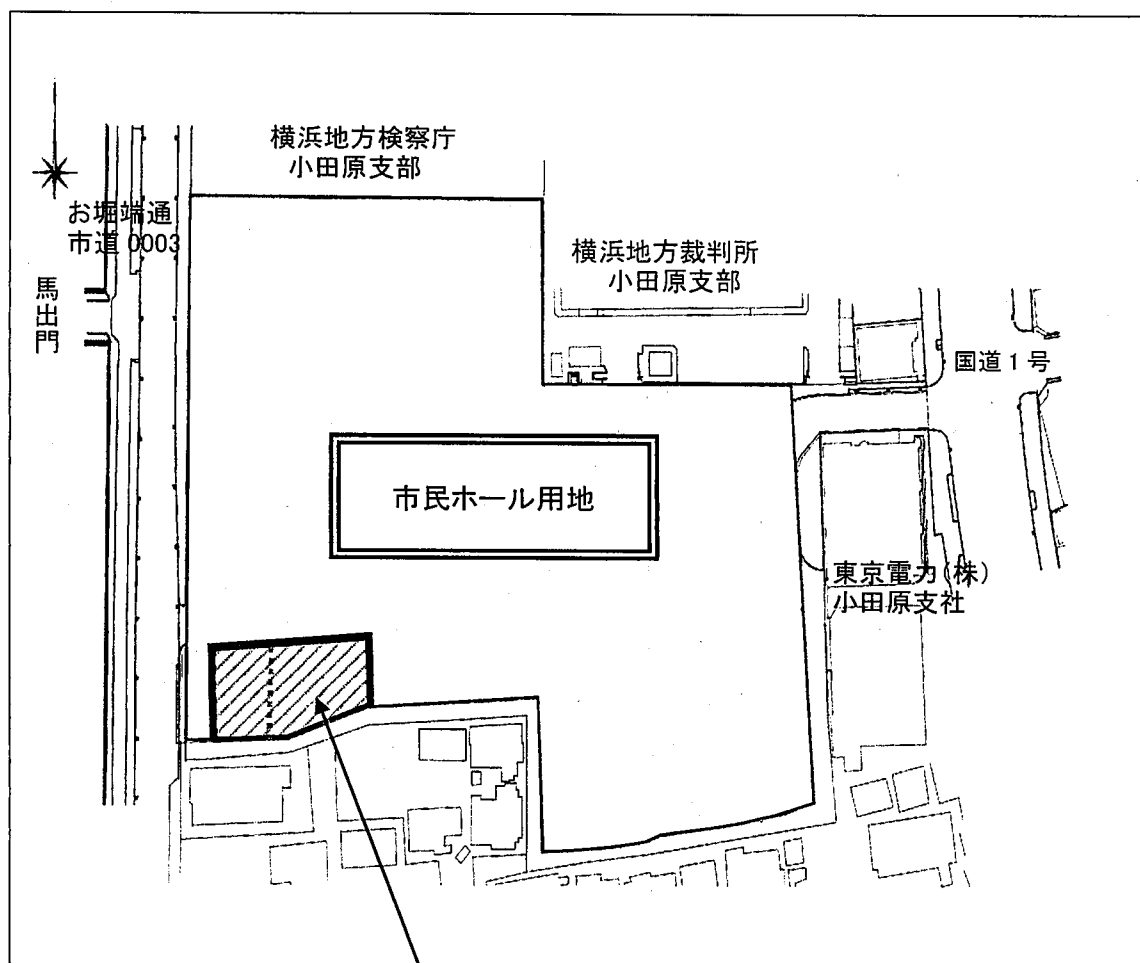
1 事業概要

市民ホール用地全体の測量を行うとともに、用地取得とそれに伴う建物等を補償する。

2 補正予算内容

市民ホール整備事業費 128,881千円
(測量委託料、用地購入費、物件補償費)

3 位置図



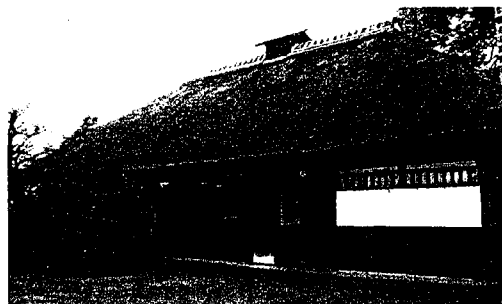
取得地 (所有者2人 : 取得面積 373.20 m²)

岩瀬邸茅葺屋根修復事業費補助金について

1 岩瀬邸の概要

岩瀬邸は、安政4年（1857）から同5年（1858）までの間に建築された建造物で、戦後、三越の社長として長年財界で活躍した岩瀬英一郎氏の生家である（市内鴨宮）。

平成7年6月19日に小田原ゆかりの優れた建造物に認定し、平成21年3月4日に国の登録有形文化財に登録された。



2 岩瀬邸茅葺屋根修復事業に至る経緯及び概要

小田原ゆかりの優れた建造物で、かつ国の登録有形文化財でもある「岩瀬邸」の茅葺屋根については、平成7年の小田原ゆかりの優れた建造物に認定以降、平成11年度に屋根の南面を、平成21年度に屋根の北面を葺き替えた。

しかしながら、屋根の南面については、葺き替え後18年が経過し、茅葺が薄くなっていくとともに、本年3月の強風で屋根上部の空気抜けの部分が破損するなど傷みがひどくなってきた。

また、東西の妻部分については過去2回とも葺き替えていない。これらにより、荒天の際には雨漏りがひどく、雨水の侵入により建物本体に影響を及ぼす恐れがあることから、所有者から葺き替えを早急に実施したいとの申し出があった。

このため、屋根南面・東西両妻部分の葺き替えに対し補助金を交付する。



- ① 屋根上部の空気抜けの部分に暴風雨によるゆがみ等の破損が発生している。
- ② 茅葺が薄くなるなど屋根の劣化が進み、荒天の際には、雨漏りがしている。

3 事業費 9,745千円

4 補助額 3,000千円
(事業費に1/2を乗じて得た額で最高限度額3,000千円)

地域介護・福祉空間等整備費補助金について

1 概要

介護サービス事業者が、既存の宿泊サービス事業所において、スプリンクラー設備を整備する経費の一部を補助する。

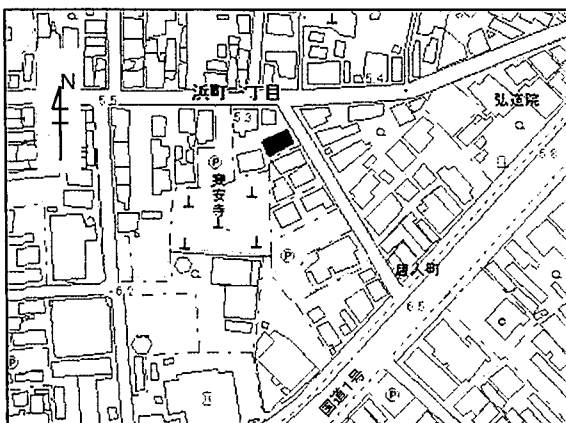
2 補助対象者、補助金額等

| No. | 法人名 | 事業所名 | 交付基準 単価 (円/m) | 補助対象 床面積 (m ²) | 補助金額 (円) 千円未満 切り捨て |
|-----|----------------|----------|---------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| 1 | かながわ介護福祉事業株式会社 | だんらんの家浜町 | 9,260 | 38 | 351,000 |
| 2 | 日本介護事業株式会社 | だんらんの家富水 | | 48 | 444,000 |
| | | | | 合計 | 795,000 |

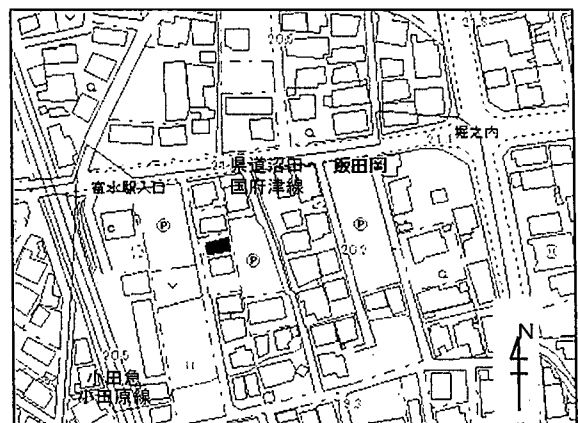
3 予算額 地域介護・福祉空間等整備費補助金 795千円 (国10/10)

4 位置図

だんらんの家浜町
(小田原市浜町一丁目4番9号)



だんらんの家富水
(小田原市飯田岡130番地の3)



さくら保育園園舎増築等事業について

1 目的

待機児童の解消に向け保育の受け皿を確保するため、さくら保育園の既存園舎東側部分に、新たに保育室の増築等を行い、低年齢児を中心に定員の拡大を図る。

2 既存施設の概要

- (1) 運営事業者 NPO法人 子どもの未来を考える小田原保育者の会
- (2) 所在地 小田原市酒匂六丁目6番30号
- (3) 構造 鉄筋コンクリート造 平家建
- (4) 延床面積 820.50㎡
- (5) 認可定員 90人
- (6) 定員構成 0歳3人/1歳7人/2歳12人/3歳18人/4歳25人/5歳25人

3 工事概要

- (1) 工事内容 園舎増築、送迎用駐車場整備、プール・遊具整備など
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造 平家建（園舎増築部分）
- (3) 増築面積 約250㎡（保育室2室、トイレ、倉庫、廊下）
- (4) 工事予定期間 平成29年11月～平成30年9月

4 事業費及び財源（平成29～30年度継続事業）

| 年度 | さくら保育園園舎増築等事業費 | 財源 |
|--------|----------------|-----------|
| 平成29年度 | 69,435千円 | 社会福祉基金繰入金 |
| 平成30年度 | 84,866千円 | |
| 計 | 154,301千円 | |

5 増築後の認可定員

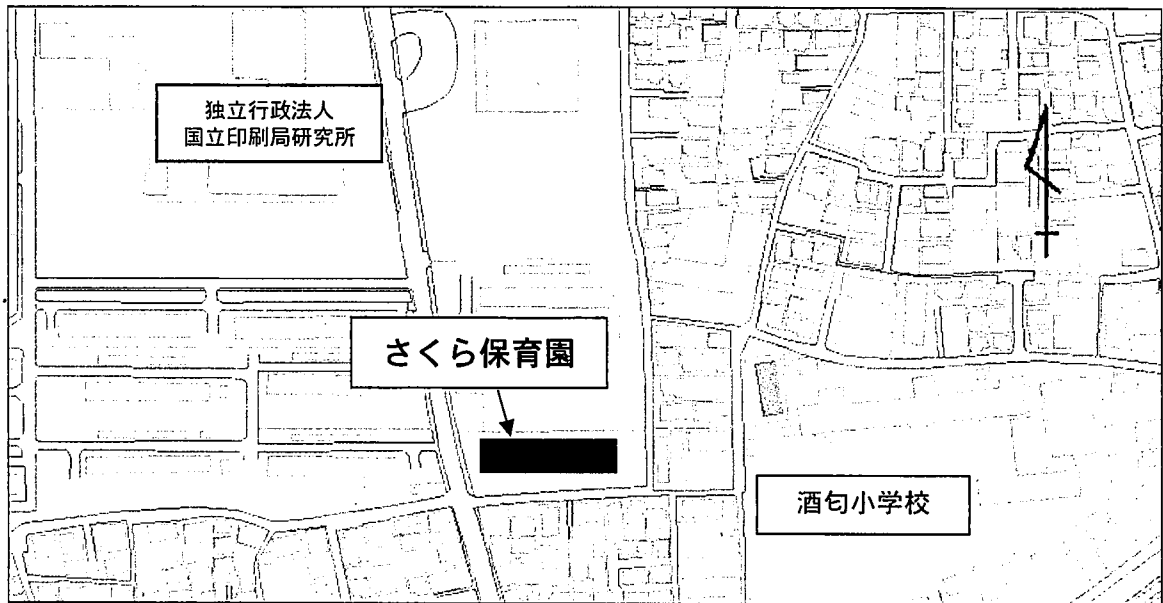
130人（40人増）

定員構成：0歳9人/1歳21人/2歳22人/3歳26人/4歳26人/5歳26人

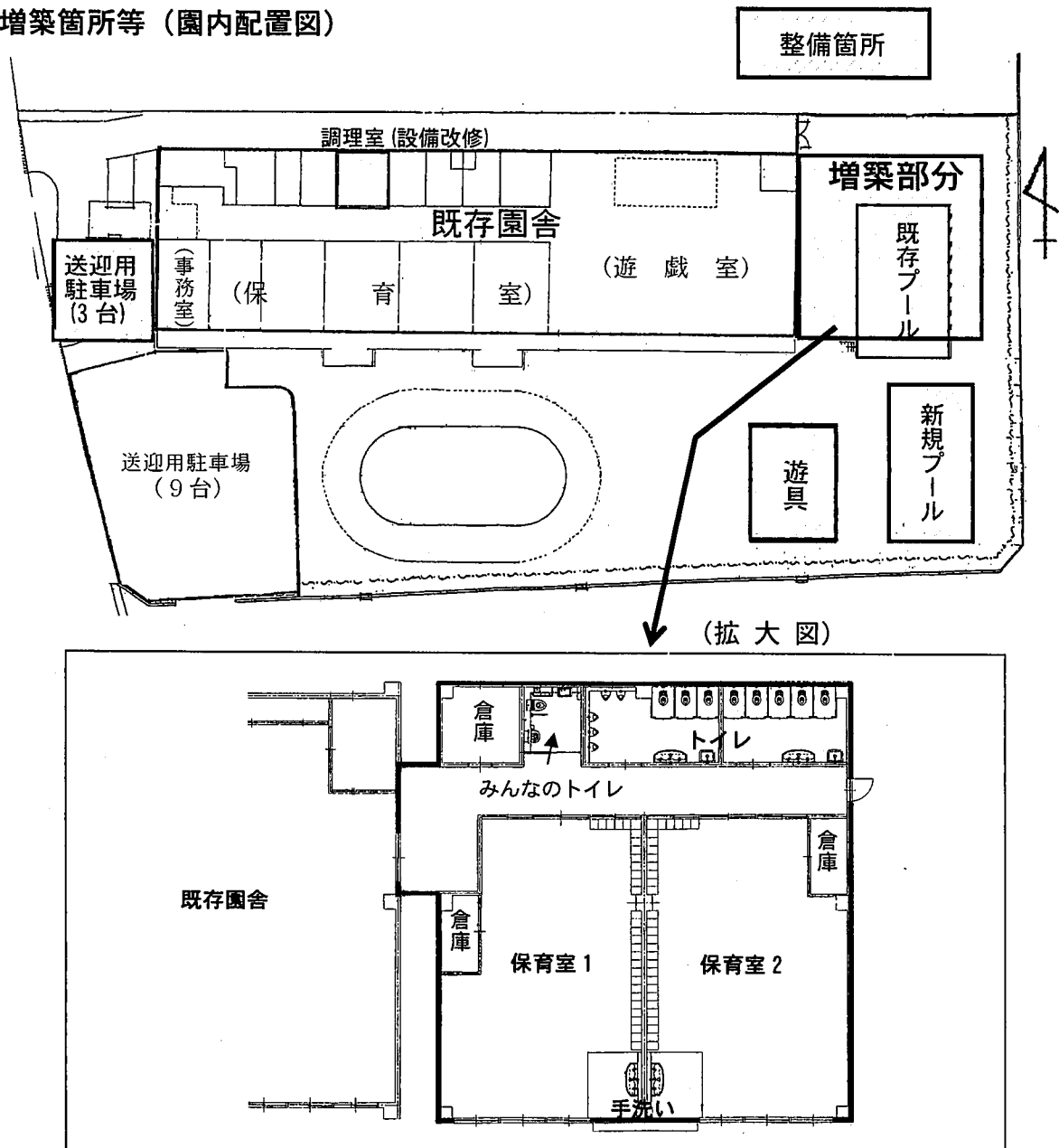
6 スケジュール（予定）

- 平成29年11月下旬…… 工事着工
- 平成30年 9月上旬…… 工事完了・引渡し
- 10月1日…… 運営開始

7 位置図



8 増築箇所等（園内配置図）



小規模保育設置促進事業費補助金について

1 目的

3歳未満の低年齢児の保育の受け皿を確保するため、公募により選定した小規模保育事業の設置運営事業者に対し、施設整備等に要する費用の一部を補助する。

2 対象施設

- | | |
|-------------|--------------------------|
| (1) 設置運営事業者 | 株式会社 エクシオジャパン |
| (2) 施設所在地 | 小田原市曾比1755番地1 |
| (3) 構造 | 鉄筋コンクリート造4階建（1階の一部を使用） |
| (4) 施設面積 | 約118㎡ |
| (5) 定員 | 19人（0歳児5人／1歳児7人／2歳児7人） |
| (6) 整備内容 | 施設改修工事（保育室、調理設備等）、初度備品整備 |
| (7) 工事予定期間 | 平成29年11月～平成30年2月 |

3 施設整備費等及び財源内訳

- | | |
|-----------|---------------------------|
| (1) 施設整備費 | 29,068千円 |
| 市補助金 | 16,500千円（うち県補助金 14,666千円） |
| 事業者負担分 | 12,568千円 |
| 負担割合 | 県2／3：市1／12：事業者3／12 |

※補助対象事業費の上限額（22,000千円）を超えた施設整備費は事業者の全額負担となる。

- | | |
|-----------|---------------------------|
| (2) 建物賃借料 | 1,851千円 |
| 市補助金 | 1,389千円（うち県補助金 1,233千円） |
| 事業者負担分 | 462千円 |
| 負担割合 | 県2／3：市1／12：事業者3／12 |
| (3) 合計 | 30,919千円 |
| 市補助金 | 17,889千円（うち県補助金 15,899千円） |
| 事業者負担分 | 13,030千円 |

4 設置運営事業者選考経過

(1) 募集地区及び設置数

ア 募集地区 川西北部地区（桜井地区周辺）

イ 設置数 1か所

(2) 募集期間及び応募件数

ア 募集期間 平成29年3月15日から同年6月30日まで

イ 応募件数 1件

(3) 選考結果

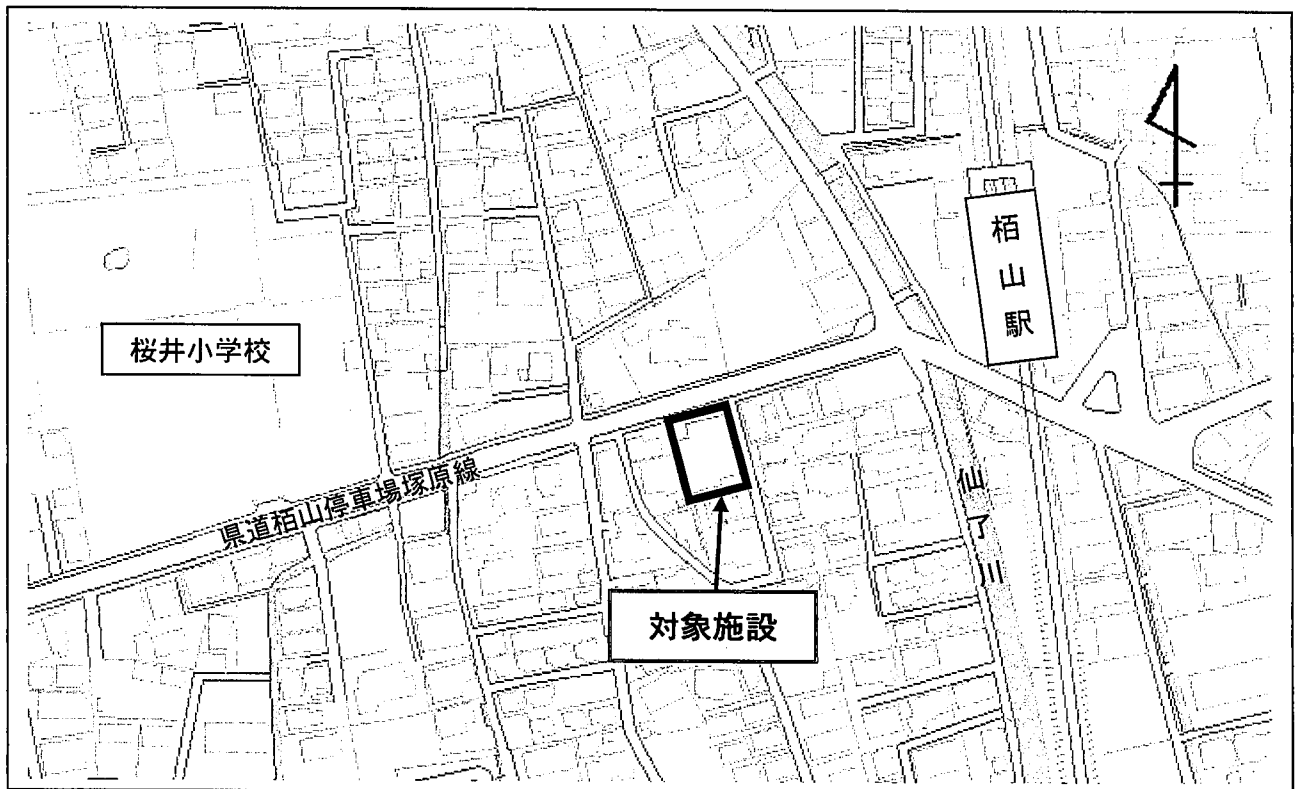
ア 設置運営事業者

株式会社 エクシオジャパン

代表取締役 佐伯 猛

所在地 東京都港区六本木六丁目12番2号

5 位置図



経営改善支援業務について

1 業務概要

平成29年3月に策定した「小田原市立病院経営改革プラン」に基づく改善の取組を進める中で、本年8月まで行った経営改善支援業務委託において、収入の増加に結び付く手術室の運用等の現状分析等を実施した結果、運用等に改善の余地があることが判明した。

市立病院の経営改善のためには、改善が必要と判明した事項については、早期に方策を立てた後、準備を進め実施していくことが必要であることから、他の病院での経営改善の実績を有する経営コンサルティング業者から引き続き技術的支援を受けるものである。

2 主な業務内容

(1) 「医療技術職の生産性向上の支援」

医療技術職について、日常の業務内容の見直しを行い業務の効率性を向上させることで、職員の働きやすい職場環境づくりを推進するとともに、医療技術職による診療報酬の獲得を目指す。

(2) 「手術室運用の改善の支援」

手術室運用に関する分析調査の結果を踏まえ、より効率的に手術室を運用することで、対応可能な手術件数の増加による収入の向上を目指す。

(3) 「外来運用の現状把握及び改善支援」

各診療科とともに紹介患者の受入体制を含めた外来体制の見直しを図り、地域の医療機関にとってより紹介しやすい環境を整えることで、紹介患者数の増加を目指す。

3 予算額

22,500千円

4 契約期間

平成29年10月1日～平成30年3月31日

